

2020年11月24日

京成バス株式会社
千葉中央バス株式会社

新型コロナウイルスに対する有効性が確認された無光触媒で バス車内の『抗菌・抗ウイルスコーティング』を実施します 乗合・貸切バス計982両に 11月16日(月)より順次施工を開始

京成バス（本社：千葉県市川市、社長：齋藤 隆）と千葉中央バス（本社：千葉県千葉市、社長：笹尾 充宏）では、新型コロナウイルス感染拡大防止対策の一環として、11月16日(月)より、高速バスを含む乗合バスと貸切バスについて、両社合わせて計982両の車内に、新型コロナウイルスに対する有効性が確認された無光触媒を用いた『抗菌・抗ウイルスコーティング』を順次施工します。



[京成バス]



[京成バス]



[千葉中央バス]

(抗菌・抗ウイルスコーティングの施工イメージ)

京成グループのバス各社では、国土交通省や厚生労働省からの要請、および日本バス協会が定めるガイドラインなどを踏まえて、新型コロナウイルスの飛沫感染や接触感染の防止をはじめとした感染拡大防止に取り組んできました。

この度、これまでの清掃・消毒に加え、付着するウイルスや菌を不活化させる『抗菌・抗ウイルスコーティング』を両社の車両へ実施することで、バス車内の接触感染対策を更に強化し、お客様が安心できる車内環境の確保に努めてまいります。

当件の概要は次項の通りです。

『抗菌・抗ウイルスコーティング』の実施概要について

1. 対象車両

	京成バス	千葉中央バス	計
一般路線バス	640両	92両	732両
高速バス	186両	12両	198両
貸切バス	42両	10両	52両
計	868両	114両	982両

2. 開始時期 2020年11月16日(月)より順次施工を開始

3. 施工内容 お客様が手を触れられる機会の多い箇所(つり革、手すり、降車ボタンなど)をはじめ、ガラス、壁面、座席シートなどの車内全体に無光触媒を専用スプレーガンで噴霧します。なお、施工後は施工済みであることをお知らせするステッカーを乗降口付近(車内と車外)に掲示します。



[京成バス]



[千葉中央バス]



[両社共通]

(施工済みであることをお知らせするステッカー)

4. 使用する触媒と確認されている抗ウイルス効果

(1) 名称 無光触媒「SKYBE-783」(発売元:株式会社コスモ技研)

(2) 特徴 光が無い夜間でも、付着するウイルスや菌を不活化します。

無臭、無害で人体への影響はありません。

1回の施工により最大5年程度効果が持続します。

(3) 効果 「新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)」

※ISO18184、およびISO21702に準拠した第三者機関の試験結果によって、99.9%以上の減少効果が確認されました。

以上

【参 考】直近に実施した新型コロナウイルス感染拡大防止対策

■京成バス

一般路線バスにおいて、雨天時でも窓開けを可能にする「雨除けバイザー」を導入した他、飛沫感染対策を目的に換気扇の使用や全扉の開放による積極的な車内換気をおこなっています。

■千葉中央バス

観光バスタイプ車両にオゾン除菌・消臭機を導入しています。